

### 購入数量と単価（家計調査）

### 総務省公表

単価：円

年月	お米(価格100gあたり)				パン(価格100gあたり)				めん類(価格100gあたり)			
	数量g	前年%	単価	前年%	数量g	前年%	単価	前年%	数量g	前年%	単価	前年%
2307	5910	96.3	35	97.6	3640	94.5	64	103.4	3911	111.6	53	97.2
2308	6110	97.9	35	102.8	3724	103.1	62	99.5	3122	95.5	53	102.5
2309	8520	95.4	32	98.7	3653	99.7	62	101.7	2583	101.9	50	98.2
2310	11670	113.2	33	101.8	3866	97.2	63	105.0	2686	92.2	49	102.5
2311	6540	82.6	35	101.4	3700	100.0	63	102.9	2893	95.8	47	104.3
2312	6870	91.6	38	112.7	3669	99.7	65	104.5	3695	94.6	49	103.6
2401	4580	95.6	37	112.5	3505	95.9	66	109.8	2821	98.1	47	99.7
2402	5150	100.8	36	104.0	3744	104.8	63	101.9	2699	97.7	47	103.5
2403	5810	78.1	37	107.2	4035	99.0	64	101.8	2889	84.4	48	98.6
2404	5930	99.7	37	108.4	3870	99.8	64	99.1	2831	102.0	48	98.6

総務省発表の資料はお米だけが単位をkgで表示しているため、比較がしにくくなっています。ここでは、単位を揃えて3種の比較をやすくしてみました。お米は一時的に支払う代金が大きい為高い商品に感じますが、単位を揃えると必ずしもそうでないことが分かります。

### 4月の精米消費量

米の消費動向調査(米穀機構実施)によりますと、1か月あたりの精米消費量は1人当たり5395グラムで前年同月比△0.7%。消費量のうち約7割が家庭内で3642グラム、中・外食は前年同月比で△7.6%の1754グラムと発表されました。全国的にみると関東地方の消費量が少なく、近畿地方の85%程度となっています。

入手経路はスーパーマーケットが最も多く46.8%でしたが、2番目が家族や知人から無償で入手の18.7%となっていること、インターネットショップや生産者からの直接購入が増加しているのが近年の動向を現していると思います。

購入時の重視点は相変わらず圧倒的に価格という回答が多く、そのあとに産地が続きます。産地に関しては前年よりも関心が高まっているのが特徴です。同時に安全性という項目を重視する回答も増えています。

### 先週売上のベスト5

<精米>

- 第1位 秋田あきたこまち
- 第2位 たべざかり
- 第3位 トキ 新潟コシヒカリ
- 第4位 無洗米 ブルー
- 第5位 夢しずく

### 今週の玄米入荷情報

北海道 ななつぼし

宮城 ササニシキ 登米

宮城 ひとめぼれ 登米特裁

山形 コシヒカリ

福島 ひとめぼれ 会津

茨城 コシヒカリ

栃木 コシヒカリ

新潟 コシヒカリ 佐渡

新潟 コシヒカリ 長岡

富山 コシヒカリ

滋賀 キヌヒカリ

佐賀 さがびより

佐賀 夢しずく